

公表: 令和5年 3月31日

事業所名 星とたんぼぼ【児童発達支援】

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

保護者等数(児童数)10名

回収数 9

割合 90%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 7 | 2 | | | | 利用者に応じたスペースの確保をしている |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 9 | | | | | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 6 | 3 | | | | 配慮できることを改めて考え、改善していく。 土足厳禁にしているのもので、子どもが寝転んだりできるようにしている。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 9 | | | | | |
| | ⑤ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に | 9 | | | | | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 9 | | | | | |
| | ⑦ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 9 | | | | | |
| | ⑧ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 2 | 4 | 2 | 1 | ・今のところ一緒に活動する機会がない ・保護者は他の園との交流を求めている | 今後、近隣施設等と連携をとるよう交流をしていく。 |
| | ⑨ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 9 | | | | | |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 9 | | | | | |
| | ⑪ | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 4 | 5 | | | | 実現に向けて、研修に参加予定である。 |
| | ⑫ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 4 | 5 | | | | 療育後15分のフィードバックの時間に支援内容だけでなく日々の子どもの様子や保育園での様子をヒアリングし、課題内容など共通理解できるように進めていく。 |
| | ⑬ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 8 | 1 | | | | ご要望があれば普段より長めに時間をとり、面談や育児相談の時間を設ける |
| | ⑭ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている | 7 | 1 | | | | |

※この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様から「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。